

シーサイドラインの自動運転再開に向けて

令和元年6月1日（土）新杉田駅で発生した事故によりお怪我をされたお客様に心よりお見舞いとお詫びを申し上げます。一日も早い快癒をお祈りいたしております。

また、今回の事故により、多くのお客様にご不便・ご迷惑をおかけしていることにつきまして重ねて深くお詫び申し上げます。

これまで国土交通省が設置した^{※2}「**無人で自動運転を行う鉄軌道の事故防止に関する検討会**」（以下、検討会）などの関係機関のご協力をいただきながら事故原因の究明と再発防止対策について調査・検討を進めてまいりましたが、7月19日の検討会において**弊社からお示した再発防止対策の有効性について確認**をいただきました。

弊社では、確認された再発防止対策を確実に実施した上で、次に掲げる「**安全とあんしんを確保するための取組**」を実施し、^{※1}無人運転による**通常ダイヤ運行**を目指してまいります。シーサイドラインをご利用される皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



※1 事故により車両が1編成少ないため従前の98%程度のダイヤとなります。 ※2 事故防止検討会 HP : https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr1_000059.html

無人運転再開に向けた「安全とあんしん」を確保するための取組

STEP1

車両改修工事の完了後、全ての車両の**安全機能の確認（試運転）**を確実に実施します

STEP2

列車添乗

念のため[※]保安要員を乗車させて自動運転を再開します

- ※ 手で緊急停止を行うとともに司令所へ通報する要員
- ◎ 列車検査：3日毎に実施する通常の検査時に今回の改修箇所の点検を強化し、実施します。

改修箇所の点検を強化した2回の列車検査を全ての車両で終了しました。

列車検査を2回完了するまで
(6日程度)



65%
ダイヤ

9月6日（金）始発から端末駅ホーム監視による無人運転に移行します。

STEP3

端末駅ホーム上監視

念のため端末駅（新杉田、金沢八景）ホームに[※]保安要員を配置して無人による自動運転を再開します

- ※ ホームに設置された非常停止ボタンで列車を停止させる要員
- ◎ 臨時検査：自動運転再開の1か月後に改修箇所の重点点検を全列車実施し、異常の有無を確認します。

列車の臨時検査完了するまで
(1か月程度)



98%
ダイヤ

お客様の信頼回復に向けて、引き続き安全運行確保のための取組を確実に実施し、**利用者の皆様に安全とあんしんを実感**していただけるよう全社員一丸となって取り組んでまいります。